

長瀨アルプス～宝登山山行報告 ー長瀨アルプスから蠟梅、梅の咲く宝登山へー

☆日程：2月3日（日） 天候：快晴無風 小春日和 (L) 三浦

☆行程：東武東上線池袋駅 7：45 集合

池袋 8：00＝快速急行小川町行＝9：04 小川町乗換 9：10＝寄居行＝9：28 寄居乗換 9：33＝秩父鉄道三峰口行＝9：46 野上駅

野上駅 9：55⇒10：11 万福寺⇒10：16 長瀨アルプス登山口 10：31 尾根筋⇒10：52 天狗山分岐⇒11：11 氷池分岐⇒氷池往復⇒氷池分岐・休憩 11：50⇒（野上峠）⇒12：06 奈良澤峠⇒12：19 毒キノコに注意看板⇒12：45 宝登山ー昼食ー13：30⇒14：49 宝登山神社参詣⇒15：29 長瀨岩畳⇒15：55”きそばむらた” 店内で解散⇒長瀨駅＝池袋

実働時間：約 6：00

☆参加者：三浦(L)、河野、伊藤、上島、池田、宿輪、望月、市川、若林、野本（ゲスト） 計 10 名

☆所感

1/13 ことし一年の山歩きのため足腰の壮健に霊験あらたかと伝えられる「子の権現」と「竹寺」の飯能市のパワースポットを歩きました。今回は蠟梅の花と香りを楽しもうと長瀨アルプスから宝登山へ歩くことにしました。東武東上線池袋駅に体験参加の野本（女性）さんを加え 10 名が集合した。野本さんは 30 代で会の平均年齢を大幅に下げて貰えると皆さん大喜びしていましたがまあ、それは入会されてからのことで糠喜びかも知れませんが少なくとも今日のメンバーでは間違いない事実。

秩父鉄道野上駅まで小川町、寄居乗換で 1 時間 46 を要する長時間移動。池袋駅での乗客は少なく、登山スタイルの客も少ない。快速急行の座席はボックス席スタイルの椅子がすべて両サイドに向い合せてセッティングされているのは珍しい。四人と五人が横並びに向い合せて座りそれぞれ話題に花を咲かせているうちに小川町駅に着いた。さらに 18 分ほど乗車し寄居駅に着き、秩父鉄道に乗り換えるときは車両は登山姿のハイカーでいっぱい。みんな野上駅下車だと嫌な予感が的中した、野上駅でほとんどの客が降りホームはハイカーでいっぱいだった、みんな同じコースに行くことは明らか。各自 PASMO, SUICA の処理を済ませ駅舎の外へ、いま下りたハイカーのいくつかの団体が見られた。各グループは順次スタートして行った。わがグループも 9 時 55 分に歩き始めた。駅から直進し歩行者専用信号のある国道を横断しさらに進むと 15 分ほどで万福寺に着く、万福寺の白梅はほぼ満開だ。写真を撮って少し住宅地を進むと宝登山登山口の標識があり、そこで服装を整え登山開始。しばらく薄暗い杉林を行くと冬枯れで葉の落ちた灌木の林の緩やかな登りを進むとやがて尾根筋に出る。天狗山の分岐をパスして氷池分岐へ、尾根筋の雑木林は全く葉が落ちていて見晴らしは良く目指す宝登山も見える。氷池分岐でほとんどのハイカーはまっすぐ宝登山へ行ったがわがグループはわざわざ来ることもない折角の機会だと思い氷池を見に行くことにした。この池は今でも天然氷を切り出しており長瀨名物のかき氷の材料になっている。40 分ほどで氷池を往復し分岐に戻り休憩する。行きかうハイカーはすっかり少なくなっている。

見通しのいい尾根道を 20 分ほど行くと奈良澤峠にでる、そこからアスファルトの林道を 10 分ほど行くと” 毒キノコに注意” の看板のある根古屋と宝登山の分岐を宝登山山頂に向かう、急坂の木段を数か所息を切らせながら登る。きょうの行程でもっともきつい登り、体験参加の野本さんはすいすい登って行くやはり歳の差は争えないと諦めマイペースで登る。

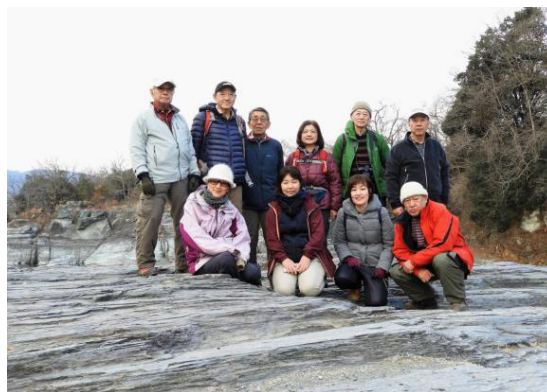
山頂は思ったほど人は多くなく、南西斜面のロウバイ園の見える空いたところに適当に場所を確保し昼食を摂る。ロウバイ園の木は前に来た時よりかなり剪定されて花の付が少し寂しい感じがしましたが、ロープウェイに行く途中のロウバイ園は満開で綺麗だった、昼食はこちらにした方が良かったと下司の後知恵。ロウバイ園の向こうに城峰山、両神山、武甲山など奥武蔵、奥秩父の山並みが広がっているが武甲山、両神山はやや霞んで見える。40分ほどのんびりして宝登山山頂標識をバックに集合写真を撮り、ロープウェイ乗り場でトイレを済ませ下山するが、私の思い違いで下山口を探して少し時間時間を浪費したが2時50分宝登山神社に着く。神社手前に高尾山の蝋杉を思わせるような凄いね！（根）の松の木？がありました。

大鳥居をくぐり急階段をあがり本殿にお参りを済ませたころ節分の豆まきが始まるらしく大勢の人が集まってきたのを機に神社を離れ長瀨駅に向かいました。

当初の予定外だったがまだ時間も早いこともあり伊藤さんの提案で蕎麦屋に寄る前に長瀨の岩畳迄行くことにした。ここは冬のこの時期こたつ船で荒川ライン下りに来る人ぐらいであり行く人も少ないです。紅葉の時期が見どころと言うか行き所です。

岩畳の上を個々に散策したあと集合写真を撮り早々に蕎麦屋へ。ちょうど4時ごろ駅の手前に”きそばむらた”という老舗の美味しそうな蕎麦屋に入る。店内は、ほぼ貸切状態、入口に近い一枚板のちょうど10人が掛けられるテーブルを占拠し落ち着く。参加者全員が打上げに参加するのも珍しい。食事組と呑兵衛組ちょうど半々だったのでその場で解散とし、2組に分かれた。純粹の蕎麦屋だけあって飲み物もビールと日本酒だけ酒肴も4、5品ぐらいしかないが飲める女性2名のお付き合いもあり盛り上がり呑兵衛組が店を出たのは6時ごろでした。1月の子の権現に続いて小春日和の好天気にも恵まれた楽しい山行でした。

(文責：三浦)



長瀨アルプス・宝登山（2019.2.3）

https://drive.google.com/drive/folders/1t4xf1mjibfnU0ixpjif7Sk-_I9dwtPEO

上記 URL を Ctrl キーを押してクリックして画像を開いて閲覧ください。

必要な写真は、PC、スマホにダウンロードして保存してください。一枚の写真をクリックして拡大し、両サイドの < > で移動して閲覧ください。

